

平成28年度高松市伝統的ものづくり振興事業 (進捗状況報告)

③

伝統的ものづくり人材育成県外派遣事業

＜目的＞ものづくり(伝統工芸)振興の先進地であり、高松市と文化・観光交流都市提携を結んでいる、石川県金沢市へ、公益財団法人松平公益会の助成金協力を得て、本市伝統的ものづくりに携わる職人の派遣事業を行う。伝統的ものづくりの技術の習得を目的としたものではなく、金沢市伝統工芸の現場やそれに携わる人と意見交換等の場を持つことで、商品開発や製造だけでなく、販路開拓に至るまで、いかにして伝統工芸を産業として発展させていくかを事業者自らが考え、次に繋ぐことができるような事業等の検討を行う。

＜派遣者＞

漆器	後藤 孝子	(有)宗家後藤盆(香川県漆器工業協同組合青年部)
庵治石	古川 利克	古川石材(石翔会)
漆芸	土田 百合香	さぬきうるし未来創造団体Sinra
庵治石	落合 賢	落合重石材(AJI PROJECT)
理平焼	紀太 信吾	理平焼窯元
関係団体	平田 宗展	高松市牟礼庵治商工会
販売関係	谷 真琴	まちのシューレ963

＜派遣期間＞平成28年11月17日(木)～19日(土)

<派遣事業の視点>

- ①観光関連事業
 - ②担い手育成事業
 - ③その他
- ・産地等での販売所調査
 - ・事業者間のネットワーク



岩本清商店



コラボン(リノベーション店舗)

<活動の成果・学んできたポイント>

- ・「北陸」という切り口での販売
- ・工芸品を扱うショップの多様性
(飲食店/宿泊施設)
- ・伝統工芸品を取り入れた建物や公共の場所・目につくところでの展示
- ・戦争での被害のない歴史に裏付けされた街並み・建築物を生かしたギャラリー等
- ・ものづくりの現場と観光の密接にリンクしたワークショップやツアー
- ・個々の目標意識を明確にした担い手づくり



クラフト広坂



柳宗理記念デザイン研究所



金沢21世紀美術館



金箔屋さくだ



THE SHARE HOTELS HATCHi



東山ギャラリーエッジ

伝統的ものづくり観光資源PR事業



◎ 映像制作・情報発信

＜目 的＞伝統的なものづくりを誘客等のきっかけとできるような映像を制作し、写真や言葉だけでは伝わらない魅力を伝えることができる媒体として、県外、海外へのPRに積極的に活用する。

＜概 要＞平成27年度人材育成県外派遣事業参加者を中心として、ものづくりの制作過程の音を映像にのせ、言語を介さず、視覚と聴覚に訴えかける内容の映像を制作する。

映像の情報発信については、マスコミ等への露出、話題性を狙い、WEB、テレビ、新聞、雑誌等の媒体を活用するとともに、制作物の発表の場を設ける。

◎ モニターツアー

＜目 的＞高松市ならではの伝統的なものづくりに触れることにより、市域外の人たちへの認知度の向上及び伝え手層の拡大並びに高松市への交流人口の拡大と市域内での消費拡大等を目指し、市域外へ効果的にPRを行うため、観光客等をターゲットとしたどのようなサービス提案ができるか、消費拡大にどうつなげるかなどの調査を実施し、課題抽出と商品化に向けた検討を行う。

＜日 程＞平成29年3月6日(月)～17日(金)の間の平日/1泊2日

＜対象者＞県外に所在する旅行会社2社以上、
旅行雑誌出版社2社以上

